



資料提供
令和6年1月12日
課名：平和推進プロジェクト・チーム
担当者：松崎
内線：2365
直通電話：082-513-2368

JICA（（独）国際協力機構）海外協力隊の 玉井副知事表敬訪問・ひろしま平和貢献大使委嘱について

広島県出身の JICA 海外協力隊（青年海外協力隊員）が任地へ出発するにあたり、玉井副知事を表敬訪問します。

また、JICA 海外協力隊の皆様に対して、広島県が「ひろしま平和貢献大使」※を委嘱し、委嘱状等の交付を実施します。

～被爆体験を語り継ぐ JICA 海外協力隊員が世界へ～

表敬訪問当日に代表挨拶をされる田川夏美隊員は、祖父母が原爆により被爆された被爆3世で、被爆者の数が少なくなる中、原爆の被害を受けた方々の平和への想いを受け継ぎその想いを次世代へ手渡すため、様々な活動をされています。

また、派遣国では原爆展等を積極的に開催し、被爆の実相や核兵器の恐ろしさなどを発信する予定です。

1 表敬概要

- (1) 日時 令和6年1月15日（月） 16:45～17:05
- (2) 場所 北館2階 第一応接室
- (3) 訪問者 JICA 海外協力隊員7名
随行者7名 計14名
- (4) 次第
 - ア 大使委嘱状交付、記念品手交（バッジ・名刺）
 - イ 派遣団代表挨拶 田川夏美氏
 - ウ 隊員自己紹介・歓談
 - エ 記念撮影

2 当日取材

表敬訪問の取材はすべて可能です。

3 JICA 海外協力隊員

| | 氏 名 | 職 種 | 派遣国 | 配属先 |
|---------|--------------------|--------------|--------|----------------|
| 青年海外協力隊 | まつおか まいこ 松岡 麻依子 | コミュニティ 開発 | マダガスカル | イタシ県農業・畜産局 |
| 青年海外協力隊 | たがわ なつみ 田川 夏美 | コミュニティ 開発 | ガーナ | アフリカ障害者協会 |
| 青年海外協力隊 | ふくみつ さいか 福光 彩夏 | 小学校教育 | ベナン | アジョウン視学官事務所 |
| 青年海外協力隊 | おかだ かな 岡田 佳奈 | 美容師 | モロッコ | 国民共済事業団セタット県支局 |
| 海外協力隊 | おおにし さちこ 大西 幸子 | 看護師 | 東ティモール | 国立衛生研究所 |
| 海外協力隊 | おの さとこ 小野 聡子 | 理学療法士 | パラグアイ | 国家障害者人権庁 中央本部 |
| 青年海外協力隊 | ふるや ゆい 古谷 優衣 | 理学療法士 | フィジー | フランク・ヒルトン機構 |

4 派遣実績 (令和5年8月31日現在：派遣中も含む)

| 広島県 | 中国5県 | 全国 |
|---------|---------|----------|
| 1, 240人 | 3, 507人 | 56, 335人 |

※【ひろしま平和貢献大使】

広島県出身の JICA 海外協力隊に対して県が委嘱を行う。大使の役割は以下のとおり。

- ・現地での活動の様子を県のホームページで発信し、県民の国際理解を深める。
- ・赴任国で被爆の実相や復興の歩みを伝える原爆展を積極的に実施する。
- ・BOPビジネス（※）に関わる県内企業との連携を図る。
- ・赴任国で広島県のニュースや観光情報を紹介する。

※BOP (Base Of the Economic Pyramid) : 開発途上国を中心に世界全体の人口の約7割を占める約40億人が属するとされる低所得階層を対象とした持続可能なビジネス。